

高知県循環器病対策推進計画の策定について

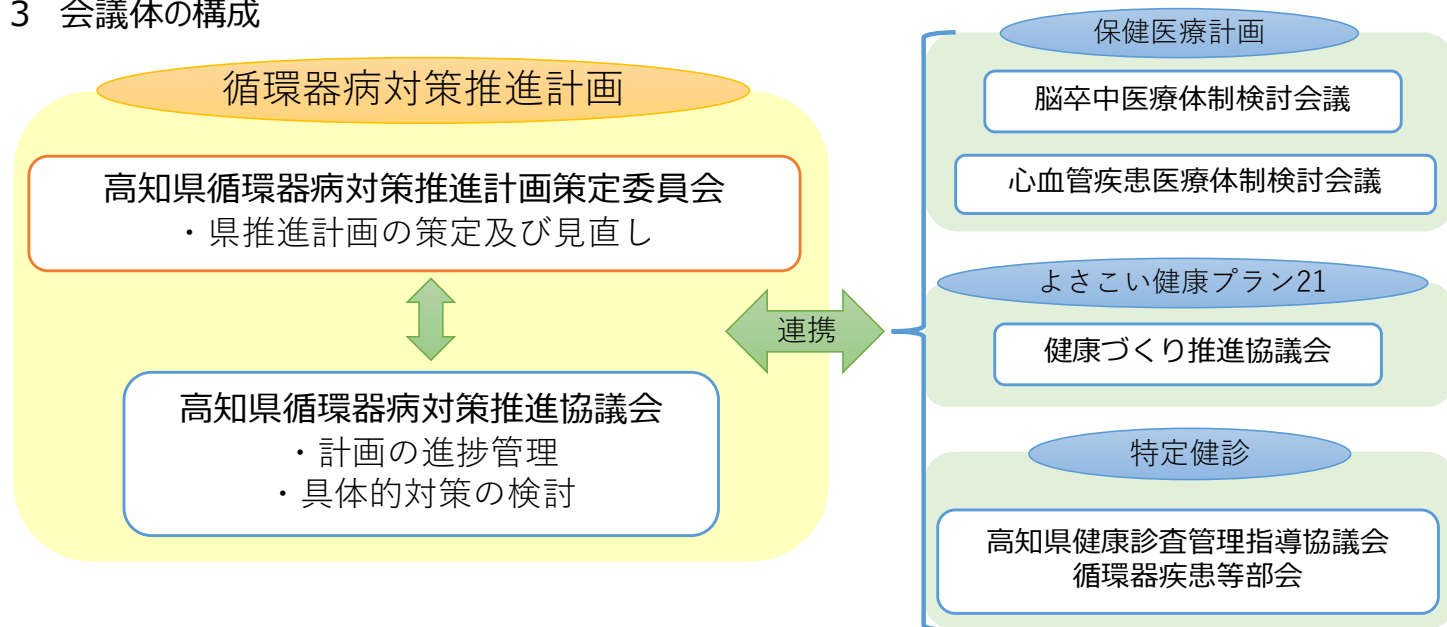
1 目的

令和2年10月に策定された国の循環器病対策推進基本計画に基づき、高知県における循環器病の予防並びに循環器病患者等に対する保健、医療及び福祉に係るサービスの提供等に関する取組を推進するため、高知県循環器病対策推進計画の策定を行う。

2 策定スケジュール

		会議等	検討内容
R3年 10月	7日	第1回策定委員会	高知県の現状・課題の共有 計画（案）についての意見交換
	中旬		
	下旬	心血管疾患医療体制検討会議	計画の「医療体制分野」に関する検討
11月	上旬	脳卒中医療体制検討会議	計画の「医療体制分野」に関する検討
	中旬		
	下旬	第2回策定委員会	計画（案）についての意見交換
12月	上旬	高知県健康診査管理指導協議会 循環器疾患等部会	計画の「予防分野」に関する検討
R4年 1月		パブリックコメント募集	
2月	上旬	第3回策定委員会	計画最終案の確認
	中旬		
	下旬	2月議会	
3月		第1期高知県循環器病対策推進計画策定	

3 会議体の構成



計画の要旨

脳卒中、心臓病その他の循環器病（以下「循環器病」という。）が、死亡原因や要介護状態となる原因の主要なものとなっていることに鑑み、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」（以下「法」という。）が制定された。

法の基本理念のもと、本県の実情を踏まえた、循環器病の予防や普及啓発、患者等に対する保健、医療、福祉サービス提要体制の充実などに関する施策を展開するため、「高知県循環器病対策推進計画」を策定する。

計画の位置づけ

法第11条第1項に基づき、国が策定した「循環器病対策推進基本計画」を基に、地域の実情を踏まえて策定する。策定にあたっては、健康増進計画や医療計画などの法令に基づく既存計画との調和を図る。計画期間は令和3年度から令和5年度までの3年間とする。

計画策定及び進捗管理にあたり、高知県循環器病対策推進計画策定委員会のほか、下記に掲げる各協議会、部会で協議を行う。

- ・脳卒中医療体制検討会議
- ・心血管疾患医療体制検討会議
- ・高知県健康診査管理指導協議会循環器疾患等部会
- ・健康づくり推進協議会及び各部会 等

全体目標

「健康寿命の延伸」及び「循環器病の年齢調整死亡率の減少」を目指す。

循環器病に関する現状

- I 健康寿命（平成28年）
男性：71.37（全国42位） 女性：75.17（全国18位）
- II 特定健診実施率（令和元年） 52.5%（全国28位）
- III 特定保健指導実施率（令和元年） 23.7%（全国31位）
- IV 脳血管疾患の年齢調整死亡率（人口10万対・平成27年）
男性：37.6（全国25位） 女性：20.2（全国28位）
- V 脳血管疾患発症者数（令和2年） 3,238人
- VI 心疾患の年齢調整死亡率（人口10万対・平成27年）
男性：70.1（全国14位） 女性：35.7（全国18位）
- VII 急性心筋梗塞の年齢調整死亡率（人口10万対・平成27年）
男性：29.3（全国2位） 女性：9.8（全国3位）

循環器病対策に関する課題

- I 発症予防に関する課題
循環器病発症の危険因子となる高血圧、糖尿病、喫煙、脂質異常症等の改善のため、適切な生活習慣の定着に向けた普及啓発が必要である。
また、異常の早期発見のための健診の受診率向上など、取組を強化していく必要がある。
- II 医療提供体制に関する課題
循環器病患者に対し、早期に適切な治療を行えるよう、医療機関へのアクセス性の改善及び適切な救急要請のための県民啓発が必要である。
また、回復期から維持期における患者の自立度向上及び維持のための適切な支援体制の構築が必要である。
- III 実態把握に関する課題
高知県の循環器病の実態について、経年的に適切に把握し、解析できる体制の構築が必要である。

施策の方向性と主な取組

I 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

- ・子どもの頃からの健康的な生活習慣の定着に向けた普及啓発
- ・生活習慣の改善に向けた普及啓発（特に高血圧や喫煙などが健康に及ぼす影響等に関する普及啓発）

II 保健、医療サービス提供体制の充実

- ・健診受診や保健指導の実施率向上対策の充実
- ・救急医療を含む医療資源の効率的な運用に資する体制の整備
- ・入院から退院、在宅までの切れ目ない支援に向けた地域包括ケアシステムの構築の推進
- ・高次脳機能障害等の後遺症を有する者への支援の強化
- ・小児期・若年期から配慮が必要な循環器病に対する支援体制の推進

III 循環器病対策を推進するために必要な基盤整備

- ・高知県の循環器病に関する実態把握のための情報収集及び解析体制の構築及び推進

県循環器病対策推進計画の構成（案）

章	節	区分	項目名	備考
1	基本的事項			
	1		計画策定の趣旨	
	2		計画の位置づけ	
	3		計画の期間	
	4		関連する他の計画	
2	高知県の循環器病対策			
	1		高知県の概況	
	2		健康寿命の状況	
	3		循環器病の罹患及び死亡の状況	
3	基本方針			
	1		全体目標	
	2		施策体系	
4	分野ごとの現状・課題と施策の方向性			
	1		循環器病の予防や正しい知識の普及啓発	
		1	生活習慣の改善	
		2	特定健康診査・特定保健指導の実施率向上と健診によるリスク管理	
		3	循環器病の発症予防（高血圧対策）	
		4	循環器病に関する普及啓発	

国基本計画の構成（参考）

章	項目	区分	項目名 (施策のポイント)	備考
1	はじめに			
2	循環器病の特徴並びに循環器病対策に係るこれまでの取組及び課題			
3	全体目標			
	(1)		循環器病の予防や正しい知識の普及啓発	
	(2)		保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実	
	(3)		循環器病の研究推進	国取組
4	個別施策			
	【循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備】（公的な診療情報の収集・活用等）			国取組
	(1)		循環器病の予防や正しい知識の普及啓発（生活習慣や社会環境の改善による予防推進、食育、受動喫煙防止）	
	(2)		保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実	
		①	循環器病を予防する検診の普及や取組の推進（ナッジ理論活用による特定健診・特定保健指導実施率向上、保険者努力支援制度による先進優良事例把握）	

県循環器病対策推進計画の構成（案）				
章	節	区分	項目名	備考
4	個別施策			
	2	保健、医療サービス提供体制の充実		
	1		病院前救護活動と救急搬送体制の強化	
	2		急性期・回復期・維持期の切れ目ない医療提供体制の強化 (1) 急性期医療 (2) 回復期及び維持期の医療 (3) 地域包括ケアシステムと在宅医療	
	3		後遺症を有する者等への支援の強化 (1) 高次脳機能障害等を有する者への支援 (2) 治療と仕事の両立支援	
	4		小児期・若年期から配慮が必要な循環器病に対する支援体制の推進	
	3		循環器病対策を推進するために必要な基盤整備	
5	計画の推進体制と進行管理			

国基本計画の構成（参考）				
章	項目	区分	項目名 (施策のポイント)	備考
4	(2)	②	救急搬送体制の整備（傷病者搬送・受入基準の見直し、救急隊の知識・技術向上）	
		③	救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築（病床機能分化と連携、在宅医療推進、医療従事者の育成確保、医療の質の向上や均てん化・集約化、かかりつけ医との連携）	
		④	社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援（地域包括ケア推進、多職種連携による相談・生活支援）	
		⑤	リハビリテーション等の取組（状態に応じたリハ提供、集中的リハ、高齢化への対応）	
		⑥	循環器病に関する適切な情報提供・相談支援（科学的根拠に基づく情報提供、適切な相談支援）	
		⑦	循環器病の緩和ケア（状態に応じた緩和ケア提供、医師等への研修）	
		⑧	循環器病の後遺症を有する者に対する支援（高次脳機能障害・失語症等のネットワーク強化）	
		⑨	治療と仕事の両立支援・就労支援（病状に応じた両立・就労支援、相談支援の充実）	
		⑩	小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策（成育医療による支援、学校健診による早期発見、児童の自立支援等）	
	(3)		循環器病の研究推進	国
5	循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項			
	(1)		関係者等の有機的連携・協力の更なる強化	
	(2)		都道府県による計画の策定	国
	(3)		必要な財政措置の実施及び予算の効率化・重点化	国
	(4)		新型コロナウイルス感染症を踏まえ	国
	(5)		基本計画の評価・見直し	国